

平成27年度予算 政策的新規・充実事業一覧

(単位：千円)

産業観光局予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
京都館事業の新展開に向けた検討	<p>東京の八重洲に位置する「京都館」は、伝統産業及び観光をはじめとする京都情報を首都圏から国内外へ発信している。</p> <p>この度、平成32年の東京オリンピック・パラリンピックを見据え、京都の魅力を首都圏から、より効果的に国内外に発信するため、京都館事業の新たな展開の可能性を検討する。</p>	10,000	産業戦略部 産業政策課 222-3325
中小企業海外展開支援事業	<p>海外への販路拡大の実現に向け、海外バイヤーとの商談を期待している中小企業は多いものの、海外見本市への出展はハードルが高いため、ビジネスマッチングの機会を逃している。</p> <p>このため、京都へ海外から有力なバイヤーを招聘し、京都企業とのマッチングを行う商談会を開催することにより、中小企業が拠点等を海外に設置することなく、海外からの受注を増やす機会を提供していく。</p>	10,000	産業戦略部 産業政策課 222-3325
京都市産業戦略ビジョン(仮称)の策定	<p>京都市における産業構造や国内外の経済動向の分析を踏まえ、長期的な視点での京都産業を見据えた産業戦略ビジョンを策定する。</p>	10,000	産業戦略部 産業政策課 222-3325
京都市ソーシャルビジネス推進事業(仮称)	<p>ビジネスを通して社会課題の解決に取り組むソーシャルビジネス事業者に対して、各種支援を行うことで、社会的企業の育成・誘致を通じた京都市経済の活性化を図る。</p>	未定	商工部 商業振興課 222-3340
京都伝統産業ふれあい館イノベーション事業	<p>京都伝統産業ふれあい館は、京都の伝統産業を普及・啓発する拠点として、広く一般市民に伝統産業の魅力を発信している。</p> <p>この度、これまでの伝統産業の普及・啓発機能に加え、観光やビジネスの視点を取り入れた機能強化を図るとともに、岡崎地域の賑わい創出との相乗効果を図ることで、更なる伝統産業の推進を行う。</p>	57,600	商工部 伝統産業課 222-3337
京ものづくり＋リ・デザインプロジェクト(仮称)	<p>伝統産業においては、海外市場に目を向けた展開が必要となるものの、経験やノウハウが十分な事業者は少なく、海外展開への支援を期待する声が増している。</p> <p>そこで、海外展開を目指す市内事業者に対し、海外アドバイザーによる新商品企画から海外展示商談会等の販路拡大まで一貫した支援を行う。</p>	34,600	商工部 伝統産業課 222-3337

(単位：千円)

産業観光局予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
琳派四〇〇年記念による伝統産業振興事業	江戸時代を通じて栄えた装飾画の流派である「琳派」の誕生から、平成27年度で400年を迎えるに当たり、京都府・京都商工会議所等とのオール京都体制の下、文化・芸術など多岐の分野にわたり、「琳派400年記念祭」が開催される。 伝統産業分野においても、この機会を活かし、琳派をテーマにした伝統産業製品の展示・販売機会の支援を行うとともに、伝統産業製品のPRを行う。	20,000	商工部 伝統産業課 222-3337
KYO-MON O i s C o o l ! プロジェクト	「京都市清酒の普及の促進に関する条例」の施行(平成25年1月)や「和食」のユネスコ無形文化遺産登録(平成25年12月)などを契機として、伝統産業を担う若手メンバーを中心としたプロジェクトチームによる日本酒と伝統産業製品を組み合わせた商品開発から継続的な販売の仕組みづくりまでを支援することで、京都から「京ものブーム」を仕掛けていくとともに、若手職人の人材育成を図る。	12,000	商工部 伝統産業課 222-3337
京都市コンテンツ産業推進プラン(仮称)の策定	マンガ・アニメをはじめとしたコンテンツ関連企業の実態や課題等を把握するため、平成26年度に実施しているコンテンツ産業調査を踏まえ、今後、成長産業として期待されているコンテンツ産業振興に向けた今後の方向性等を検討する。	4,000	新産業 振興室 222-3324
岡崎公共施設間エネルギーネットワーク形成実証事業の充実	岡崎地域(左京区)において、公共施設を対象としたBEMS(ベムス：建物エネルギー管理システム)の運用などのエネルギーネットワーク形成の実証事業やエネルギーとエコの「ショーケース化」を目指す取組の充実を行うことで、京都ならではのスマートシティ(エネルギーの最適化を実現する都市)の構築を図る。	68,000	新産業 振興室 222-3324
京都市グリーン産業振興ビジョン推進事業	平成26年5月に策定した「京都市グリーン産業振興ビジョン」を推進し、本市におけるグリーン(環境・エネルギー)産業の創出を図るため、知的・技術的資源のマッチングなどを促進していく体制を整備し、産学公連携によるプロジェクトの形成を進めるとともに、グリーン企業の販路開拓に伴う情報の発信などの支援を行う。	28,000	新産業 振興室 222-3324

(単位：千円)

産業観光局予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
京都スマートシティエキスポ2015の開催	京都地域における「スマートシティ」の取組を世界に発信するとともに、京都企業に対するグリーン産業への参入機会の提供を図るため、経済界や京都府との連携の下、「京都スマートシティエキスポ2015」を開催し、国際シンポジウムや最先端技術に関する企業・団体の展示等を行う。	5,000	新産業 振興室 222-3324
京都市ライフイノベーション推進戦略(仮称)推進事業	医療・健康・福祉等のライフサイエンス産業の基本方針となる「京都市ライフイノベーション推進戦略(仮称)」に基づき、京都の強みやポテンシャルを生かした取組を実施していくための体制構築を行うほか、京都発革新的医療技術開発助成事業の充実など、ライフサイエンス関連産業の推進を図る。	41,000	新産業 振興室 222-3324
京都大学国際科学イノベーション拠点における産学公連携支援拠点事業	京都大学が設置する国際科学イノベーション拠点(平成27年3月末竣工予定)では、国内外の大学や研究機関、企業など、産学公が共同で事業化を目指す研究開発の推進などを行うこととなっている。 そこで、本市においても、本拠点の取組に参画するにあたり、人員を配置し、実証実験でのフィールド検討など、大学の研究現場に密着した活動を行う。	16,600	新産業 振興室 222-3324
京都コンテンツの海外向け情報発信の強化	伝統、文化、マンガ・アニメなど京都が有する豊富なコンテンツを世界に発信し、海外からの誘客促進や海外を視野に入れたコンテンツ産業を推進するため、宣伝効果の高いJapan Expo(フランス)や商談向けの国際映像見本市等への出展等を行うとともに、「京都市メディア支援センター」の体制強化を図ることで、テレビ、雑誌等国内外メディアに対する情報発信の強化を行う。	26,000	新産業 振興室 222-3324 観光MICE 推進室 746-2255
ミラノ国際博覧会への出展	平成27年の5月から10月にかけて、イタリアのミラノで開催される「食」をテーマにした国際博覧会において、京都の食文化をはじめ、文化、伝統産業等をオール京都体制で世界に発信することで、京都への外国人観光客の誘致及び観光消費額の増加を図る。	15,000	観光MICE 推進室 746-2255

(単位：千円)

産業観光局予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
海外新規市場の開拓	世界人口の4人に1人であるムスリム（イスラム）市場については、今後の誘致対象として大きな可能性を秘めている。 そこで、イスラム圏からの誘客を更に進めるため、ムスリムに関するウェブサイトの更なる内容の充実や中東において旅行博への出展を行うなど、ムスリムの受入環境の整備を行う。	11,300	観光MICE 推進室 746-2255
京都ブランド向上の取組	平成22年度以降、観光庁と共同で誘致活動を行ってきた、ラグジュアリー層向けの旅行商品を扱う商談会である I L T M J a p a n の開催を支援することで、購買力のあるラグジュアリー層の誘客を促進する。 また、あわせて、世界一の観光都市としてのブランド向上・発信のため、新たに作成する統一キャッチフレーズを普及させ、民間事業者と一体となった京都ブランドの発信に努める。	10,000	観光MICE 推進室 746-2255
グローバルMICE戦略都市としてのマーケティング戦略推進事業	本市におけるMICEの推進を行うに当たり、観光庁をはじめ、国際会館、コンベンションビューローをはじめとする地元のステークホルダー（関係者）に対する働きかけを行い、「京都MICE協議会（仮称）」を運営するほか、大学との連携強化によるMICE開催支援を行う。	5,000	観光MICE 推進室 746-2255
MICE誘致の高度化支援事業（仮称）	MICE（※）参加者の消費額は一般観光客よりも多いという実態を踏まえ、規模の大きいMICEだけではなく、企業会議や研修旅行など比較的小規模なMICEの開催に対しても支援を行うことで、情報把握が難しい小規模MICEに対するニーズ把握するとともに、更なるMICE誘致の促進を図る。 ※MICE：Meeting（会議・研修・セミナー）、Incentive tour（報奨・招待旅行）、Convention（大会・学会・国際会議）、Exhibition（展示会）	35,000	観光MICE 推進室 746-2255
オール京都で取り組む「京都みらい観光」（仮称）	平成26年10月に策定された「京都観光振興計画2020」における計画目標では、観光消費額年間1兆円を目指すなど積極的な目標を掲げている。当計画の推進に必要な宿泊実態調査や外国人観光客調査等を今後、継続して行い、事業の進捗管理及び取組効果の把握等を行う。	13,000	観光MICE 推進室 746-2255

(単位：千円)

産業観光局予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
おかげ様で半世紀～おおきに！ 「京の冬の旅」 第50回記念事業	京都市及び京都市観光協会が、冬季観光客の誘致対策として取り組む「京の冬の旅」キャンペーンが記念すべき50回を迎えるに当たり、JRグループや関連事業者等との連携の下、全国の京都ファンへの感謝及び更なる誘客を図るため、効果的なキャンペーンや記念イベント等を実施する。	未定	観光MICE 推進室 746-2255
京都洛ラクあんしん車いすレンタル事業	2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催に伴い、世界中から様々な方が京都を訪れることから、観光客が多く訪れるエリアを対象に、車いすのレンタル制度を創設することで、年齢や障がいの有無に関係なく、誰もが京都観光を楽しんでいただけるための受入環境の充実を図る。	2,300	観光MICE 推進室 746-2255
観光経営を学ぶ 高等教育機関の 推進	国内外の観光客に対する京都ならではのおもてなし向上を更に促進するため、これまで実施してきた「京都観光経営学講座」を見直し、経営分野に限らない広域的視点に立った講座内容のリニューアルや履修証明書の発行を行うなど、「おもてなし名人」の育成につながる、より質の高い人材育成講座を高等教育機関にて実施する。	7,000	観光MICE 推進室 746-2255
日本型直接支払 推進事業（仮 称）	「農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律」（平成27年4月1日施行）に基づき、農業・農村が有する多面的機能を維持・発揮し、規模拡大に取り組む農家団体の取組を支援するため、国と同様、本市においても農家団体の取組に対する支援を行う。	54,200	農林振興室 農業振興 整備課 222-3352
農業用施設防 災・減災対策事 業	昨今、台風やゲリラ豪雨等の集中豪雨による被害が生じている中、本市としても、市民生活の安心・安全な生活を守るため、災害を未然に防止する責務がある。農業用の取水施設は、老朽化かつ手動のものが多く、河川増水時には危険な状態であることから、手動ゲートの電動化及び老朽化したゲートの改修を行う。	30,000	農林振興室 農業振興 整備課 222-3352
嵯原（しきみが はら）営農環境 整備事業	嵯原地区（右京区）は「にはんの里100選」に選ばれるなど美しい棚田景観を有しているものの、現在、際立った特産品が少ない状況である。それらの現状を踏まえて、地元が一体となり、地域の活性化を図るため、地元が自主的に取り組む新たな特産品開発や営農環境の整備に向けた農道・水路の改修等の実施に対し、支援を行う。	5,700	農林振興室 農業振興 整備課 222-3352

(単位：千円)

産業観光局予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
生産技術高度化 施設導入事業	地場特産野菜の競争力向上を図るため、地域農業を担う農家団体が更なる品質向上及び生産規模拡大に伴う増産体制の構築に繋がる共同利用施設の整備に対して、支援を行う。	238,900	農林振興室 農業振興 整備課 222-3352
「みやこ杣木」 総合需給拡大事 業	本市では、近年の木材需要の低迷等に伴う林業者(供給者)の経営意欲の減退、担い手不足により伐採適期を迎えた森林が放置されている一方、消費者(需要者)が木材に触れる機会が少なくなっている。そこで、川上(森)から川下(まち)に至る、「森づくり」や木材の生産・加工、そして木材利用までの有機的連携によって「みやこ杣木」(市内産木材)の需給拡大を図るため、推進会議を設置するほか、製材加工施設の整備、流通経費支援など「みやこ杣木」の普及に向けた対策を行う。	340,000	農林振興室 林業振興課 222-3346
八丁平保全戦略	左京区久多市有林の八丁平は、近畿地方では珍しい高層湿原を有し、由良川及び桂川上中流域に計画される国定公園では、優れた自然環境を維持すべき第1種特別地域に指定される予定である。しかし、近年、ニホンジカによる植生被害や土砂流入による湿原の乾燥化が進んでおり、植生の保護や木道整備など、新たな保全策を具体化するために、保全整備計画を策定する。	5,000	農林振興室 林業振興課 222-3346
京の森づくり推 進事業	人工林の不適地は景観保全が失われているだけでなく、斜面安定の機能が低下しているため、豪雨等により、倒木等の被害も懸念される。 そこで、京都市と森林所有者との間で森づくりの協定を締結し、専門家による技術指導や苗木植栽などを取り組むことにより、景観形成、斜面安定に資する森づくりに取り組む。	4,600	農林振興室 林業振興課 222-3346
京都市中央卸売 市場第一市場施 設整備	京都市民を中心に安全・安心な青果物や水産物などの生鮮食料品を安定的に供給するとともに、「和食」さらには「京の食文化」を支えてきた中央卸売市場第一市場の市場機能の強化を図ることを目的に再整備を行う。 平成27年度は、今年度に策定予定の施設整備基本計画に基づき、基本設計等に着手する。 ※ 一般会計から特別会計への繰出金	未定	中央卸売市 場第一市場 311-6251

(単位：千円)

産 業 観 光 局 予 算 要 求 の 内 容			
事 業 名	事 業 概 要	要求額	所管課 電話番号
京都市中央卸売 市場第二市場 (食肉市場) 施 設整備	京都市とその周辺における食肉流通の要であり、また「安全・安心・良質」な食肉を安定して供給する拠点である中央卸売市場第二市場(食肉市場)の建替え整備を行うに当たり、京都肉をはじめとする京都府内産の牛肉の海外輸出推進などをコンセプトとした新施設の整備に着手する。 ※ 一般会計から特別会計への繰出金	167,000	中央卸売市 場第二市場 681-5791
産 業 観 光 局 合 計		1,286,800	33件